

■学校の教育目標 志をもって自立をめざす

願いや目標を具現しようと、方法を工夫したり仲間と協働したりして、主体的に行動する姿

■校風

1 自ら求める心

願いや目標をもち
主体的に努力する

凛とした生き方

事実に基づいた自信・思いやり
よりよい自分を求める主体性

2 仲間を思いやる心

相手を思いやり
努力やよさを認め合う

3 美しさに憧れる心 価値ある生き方を学び よりよい生き方を求める

■重点

1 主体的に学ぶ姿勢づくり

(1) 学ぶ楽しさを味わう授業 **研推**

- ① 少人数の学び合いの位置付け
・ 3～4人での学び合い充実
- ② ICTの効果的活用の工夫
・ プレゼンや遠隔交流 学習記録

(2) 個別最適・個性伸長の取組

- ① 課題に応じた学習の指導
・ スタサブの積極的活用
- ② 挑戦の夏（各種作品応募推進）
- ③ 部活動・同好会活動

2 思いやり認め合う関係づくり

(1) 人権(生命の尊厳)学習の充実

- ① いじめ・差別防止と即時対応
- ② 道徳授業の確実な実施と充実
・ 授業展開の研究

(2) 安心できる環境・関係づくり

- ① ここタン活用と教育相談充実
- ② 生徒会自治活動の積極的推進
・ いじめ0活動 よさ見つけ
・ 「4凛」+授業向上の推進
挨拶・掃除・合唱・ボランティア

3 価値ある生き方を学ぶ環境づくり

(1) **ぎふ MIRAI's**を軸とした生き方学習

- ① 体験活動・ふるさと学習の充実
・ 1年：環境学習 河川 SDGs
・ 2年：海の研修 生き方講話
・ 3年：東京研修 生き方講話
- ② キャリア・進路学習の充実
・ 各学年「3語会」の位置付け

(2) 地域社会への参画・貢献の推進

- ・ 地域行事ボランティア
- ・ 生徒会ユニセフ活動

主体性 “自分から”

- ・ 目標や願い、考えを言葉に表す場
- ・ 方法がわかり、動き出す場
- ➡ 自ら取り組む力

今の自分・仲間

歩んだ事実と教師や仲間の認め
➡ **自信・自己肯定感**

なりたい自分・仲間

話し合う力 “自分たちで”

- ・ 考えを伝え合い、結論や方法を決める場
- ・ 努力や協力の事実を見つけ、伝え合う場
- ➡ 支え合い、話し合って改善する力

正義の風が吹く学校 一人一人が大切にされる学校

■職員の構成

一人一人の心に寄り添い、努力と成長をきちんと見届け価値付ける(温かさ厳しさ) ⇒ チーム長森南

- 共感的理解を基本としつつ、どうすれば向上できるかを生徒と共に考え、ねばり強く励まし見届ける
- 役割を明確にしチームで指導する(情報・方針・目標の共有 主任のリード 担当の工夫+部会練り上げ)
- 学び続け、専門性と指導力、感性を高める(指標に照らした目標設定 教材研究 職員研修の充実)
- 生徒に向き合うための働き方改革(授業と生徒指導・教育相談を充実させるためのスリム化)

めざす姿と情報の共有 学校評価等をもとにした改善

■連携

PTA・学校運営協議会を中心とした地域との連携

- ・ 家庭教育の推進 成人教育活動 標語づくり 等
- ・ キャリア教育 部活動指導者 各地域団体との連携

小学校との連携(小中一貫教育の推進)

- ・ ぎふ MIRAI's を中心としたふるさと学習の充実
- ・ 挨拶活動 学習習慣 授業交流 部活動体験等